

確実な成長のためにテクノロジーを活用して強化を図る、魅力的なペルーのスタートアップ企業



フェルナンド・アルバレダ
駐日ペルー共和国大使館 商務部 経済商務参事官

ペルーのスタートアップ企業の多くはまだ初期段階にありますが、起業とイノベーションのエコシステムは強化され成熟を続け、新しいアクターや外国人投資家にとってさらに魅力的な存在となっています。ペルー・シードキャピタル起業家協会（PECAP：Peruvian Association of Seed Capital and Entrepreneurship）によると、2016～2021年期のペルーのスタートアップ企業への投資は2億400万ドルに達し、そのプロセスにおいてテクノロジーの要素が重要な役割を担っているといいます。2021年、PECAPが記録したテクノロジー系スタートアップ企業への民間投資は1億2430万ドルを超え、97%が海外からのものでした。投資先スタートアップのビジネスモデルの割合は、B2C（38.5%）、B2C&B2B（19.8%）、B2B（34.4%）およびその他（7.3%）となりました。

ペルーのスタートアップ企業の成長は、海外市場での競争力を高めるためにイノベーションとテクノロジーに注力する民間部門、生産部門のニーズに合わせた研究に力を入れる学術部門、イノベーションと品質向上のための資金提供を担う国の努力が一体となった成果によるものです。

ペルーのスタートアップ産業の中で、現在最も存在感のあるセグメントは、Eコマース（15.2%）、エドテック（14.7%）、フィンテック（14.7%）です。我々のような非常に変化する市場において、成長を保証してくれるのがテクノロジーなのでしょう。

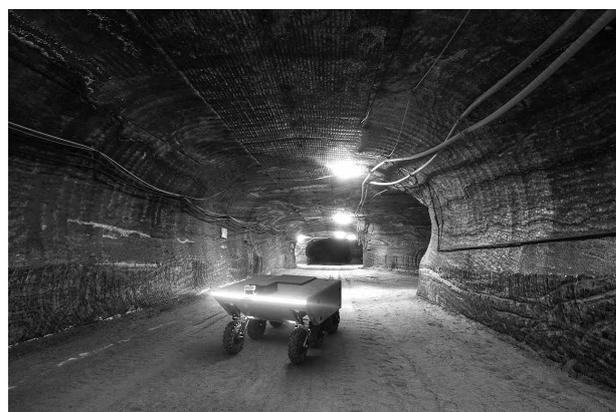
近年開発されたスタートアップ企業数は、技術的・経済的ファクターだけでなく、人的ファクターも含めて手に入れた発展や経済の増強を反映しています。

以下に、ペルー貿易観光促進庁（PROMPERU）の投資プロジェクトのポートフォリオに属するペルーのスタートアップ企業4社をご紹介します。海外からの投資にとって魅力的なビジネスチャンスとなるでしょう。

Tumi Robotics

<https://www.tumirobotics.com/en/>

Tumi Roboticsは、ロボット、人工知能、アルゴリズムを組み合わせ、地下採掘、露天掘坑、トンネル、パイプラインなどの過酷で危険な現場において、迅速かつ安全にモニタリングや検査を行うことを可能にします。同社のロボットは高速で消費電力が少なく、高精度であり、エネルギー、石油化学工業、鉱業分野などの大企業とのコラボレーションによるオープンイノベーション・モデルに基づき、柔軟性の高い「ローコスト」ソリューションを提供します。



Bio Natural Solutions (BNS)

<https://www.bionatsolutions.com/>

BNSはバイオテクノロジーのスタートアップ企業です。100%自然な方法で有機的かつ持続可能なソリューションを開発し、農薬を使わずに果物や野菜の鮮度（保存期間）を200%向上させることができます。主力製品である「ライフカバー」は、従来のワックスや防カビ剤に代わり農業廃棄物を再利用し、収穫後の柑橘類やマンゴー、アボカドなどの果物や野菜を保存用にコーティングします。世界唯一の特許を取得したソリューションであり、各市場の要件に適合しています。BNSは英国王立工学アカデミーに認定されており、製



品の品質を確保し、賞味期限を延ばすことは日本のアグリビジネス分野にとって、重要なビジネス機会となるでしょう。

Rita

<https://www.facebook.com/rita.jugos/>

ロボットジュース（自動販売機）のRitaは、消費者の好みに合わせて、果物や野菜などの天然素材をその場でミックスしてジュースを作ります。自然食品や、食品の安全性に対する関心が高い日本の市場にマッチしているのではないのでしょうか。



SpaceAG

<https://www.spaceag.co/en/home>

SpaceAGは、ドローン画像、気象、灌漑データを統合し、アグリビジネスにおいてより迅速かつ正確な意思決定を行える、高価値作物に特化した農場管理プ



ラットフォームです。

「SpaceAG Air」は、上空から高精度ドローンで作物の生育状況をモニターします。サーマル画像による管理で農業用水、肥料、電力を削減し、赤外線画像で生育状況の問題を確認できます。「SpaceAG View」は、灌漑センサーや気象情報、ERPなどの異なるシステムの情報を一括で管理できるソフトウェアです。「SpaceAG Forms」は、モバイル端末を利用してデータをデジタル化して収集し、タイムリーに情報を入手することで、よりよい意思決定を行えます。これらのソリューションにより、ペルー、チリ、メキシコ、コスタリカのブルーベリー、アボカド、ブドウなどの高価値作物の生産者が、資源を最適に利用し、生産性を最大化できるよう支援しています。日本の農業においても最適なソリューションを提供できます。

お問い合わせ

JOI事業企画部

E-mail: bd@joi.or.jp
TEL: 03-5210-3311

ペルー共和国大使館

E-mail: embtokyo@embperujapan.org
Tel: 03-3406-4243

ペルー大使館商務部

E-mail: falbareda@promperu.gob.pe
Tel: 03-5797-7745